

平成 22 年七戸町議会第 2 回臨時会 会議録（第 1 号）

平成 22 年 11 月 4 日（木） 午前 10 時 00 分 開会

○議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期決定の件
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 提出議案上程
議案第 71 号 七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例についてから議案第 73 号 平成 22 年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第 6 号）についてまでの 3 議案を一括上程
（町長提案理由説明）
- 日程第 5 議案第 71 号 七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第 6 議案第 72 号 七戸町立七戸幼稚園設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第 5 議案第 73 号 平成 22 年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第 6 号）
-

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期決定の件
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 提出議案上程
議案第 71 号 七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例についてから議案第 73 号 平成 22 年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第 6 号）についてまでの 3 議案を一括上程
（町長提案理由説明）
- 日程第 5 議案第 71 号 七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第 6 議案第 72 号 七戸町立七戸幼稚園設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第 5 議案第 73 号 平成 22 年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第 6

○出席議員（17名）

議長 18番 田中正樹君
 1番 附田俊仁君
 3番 天間章八君
 5番 盛田恵津子君
 7番 田嶋輝雄君
 9番 天間清太郎君
 12番 松本祐一君
 14番 田島政義君
 16番 白石洋君

副議長 17番 工藤耕一君
 2番 佐々木寿夫君
 4番 瀬川左一君
 6番 田嶋弘一君
 8番 三上正二君
 10番 原子孝君
 13番 二ツ森圭吉君
 15番 中村正彦君

○欠席議員（0名）

○説明のため会議に出席した者の職氏名

町長 小又勉君
 総務課長 似鳥和彦君
 企画財政課長 楠章君
 町民課長 澤田康曜君
 健康福祉課長 田中順一君
 農林課長 神山俊男君
 新幹線建設対策課推進監 瀬川勇一君
 商工観光課長 米内山敬司君
 城南児童館長 向中野良一君
 教育長 倉本貢君
 生涯学習課長 鳥谷部宏君
 中央公民館長 二ツ森政人君
 農業委員会会長 佐藤午之助君
 代表監査委員 野田幸子君

副町長 大平均君
 支所長 米澤秀一君
 (兼庶務課長)
 税務課長 花松了覚君
 社会生活課長 森田耕一君
 会計課長 天間勤君
 新幹線建設対策課長 八嶋亮君
 建設課長 米田春彦君
 上下水道課 天間一二君
 教育委員長 中村公一君
 学務課長 附田繁志君
 スポーツ振興課長 小原信明君
 南公民館長 櫻田明君
 (兼中央図書館長)
 農業委員会事務局長 木村正光君
 監査委員事務局長 佐野尚君

選挙管理委員会委員長 松 下 喜 一 君

選挙管理委員会事務局長 澤 田 康 曜 君

○職務のため会議に出席した事務局職員

事 務 局 長 佐 野 尚 君

事 務 局 次 長 築 田 政 光 君

○会議録署名議員

2 番 佐々木 寿 夫 君

3 番 天 間 章 八 君

○会議を傍聴した者（11名）

○会議の経過

開会 午前 10 時 00 分

○開会宣告

○議長（田中正樹君） 皆さん、おはようございます。
ただいまの出席議員は、17名で定足数に達しています。
したがって、平成22年第2回七戸町議会臨時会は成立いたしました。
ただいまから、平成22年第2回七戸町議会臨時会を開会いたします。

○開議宣告

○議長（田中正樹君） これより、本日の会議を開きます。

○日程第1 会議録署名議員指名の件

○議長（田中正樹君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、2番佐々木寿夫君と3番天間章八君を指名いたします。

○日程第2 会期決定の件

○議長（田中正樹君） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。
お諮りします。
本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。
これにご異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
○議長（田中正樹君） ご異議なしと認めます。
したがって、会期は本日1日と決定いたしました。
議長において作成しました議事日程及び説明員は、お手元に配布したとおりであります。

○日程第3 諸般の報告

○議長（田中正樹君） 日程第3 諸般の報告を行います。
議長の諸般の報告につきましては、お手元に配布しておりますのでご了承願います。

○日程第4 提出議案一括上程

○議長（田中正樹君） 日程第4 議案第71号 七戸町保健センター設置条例の一部を

改正する条例についてから議案第73号 平成22年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第6号）までの3議案を一括上程いたします。

町長から、提出議案について、提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（小又 勉君） おはようございます。

本日、平成22年第2回七戸町議会臨時会の開会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、全町民の願いでありました東北新幹線七戸十和田駅開業まで残すところあと30日、にせまってまいりました。駅前整備もほぼ終了し、明後日11月6日には観光交流センターがオープンいたします。

また、11月24日には国道4号七戸バイパスが全線供用開始され、七戸十和田駅からの交通網が整備されることになり、いよいよ新駅開業の気運が高まってまいりました。

これもひとえに議員皆様方のご協力、ご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

次に、農家の戸別所得補償についてであります。10月末に急遽、交付金の年内支払いのため、当初予定していた11月中旬の日程を繰り上げて交付申請を実施しましたが、対象農家1,137戸に対し届出完了農家は1,047戸、92%となっております。

日程的に余裕がなかった事とは言え、受付事務が混雑し、また秋の農作業で多忙なところ手続きに出向いていただいたことに、お詫びとお礼を申し上げたいと存じます。

なお、先般の全員協議会でご協議いただきました七戸幼稚園の改修工事に係る予算を補正議案に計上いたしておりますので、議員皆様のご理解を賜りたいと存じます。

それでは、今臨時会に上程いたしました議案3件の概要についてご説明申し上げます。

議案第71号は、七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例についてであります。

七戸保健センターを七戸町教育委員会に所管替えすることに伴い、所要の改正をするため提案するものです。

議案第72号は、七戸町立七戸幼稚園設置条例の一部を改正する条例についてであります。

七戸町立七戸幼稚園移転に伴い、所要の改正をするため提案するものです。

議案第73号は、平成22年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算第6号であります。

歳入歳出予算の総額に2,633万円を追加し、歳入歳出予算の総額を98億3,479万9,000円とするものでございます。

歳入は、地方交付税に2,511万5,000円、町税に58万1,000円、諸収入に634,000円を追加し、歳出は、総務費に184万6,000円、教育費に2,458万4,000円を追加し、商工費から10万円を減額するものでございます。

以上が、本臨時会に上程いたしました議案であります。議員の皆様には慎重審議の上ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（田中正樹君） これをもって、提出議案の説明を終わります。
これより、議案審議に入ります。

○日程第5 議案第71号

○議長（田中正樹君） 日程第5 議案第71号、七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例についてを議題といたします。

これより質疑に入ります。

発言を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 質疑がありませんので、質疑を終結します。

これより討論をおこないます。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 討論がありませんので、討論を終結します。

これより本案について採決します。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） ご異議なしと認めます。

したがいまして、議案第71号、七戸町保健センター設置条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

○日程第6 議案第72号

○議長（田中正樹君） 日程第6 議案第72号、七戸町立七戸幼稚園設置条例の一部を改正する条例についてを議題といたします。

これより質疑に入ります。

発言を許します。

8番

○8番（三上正二君） 保健センターからこの七戸幼稚園が変わるときに、地域の住民説明会を何回か開いているのですけれども、そのときに地域の方々から色んな、使う用途の利用ですか、そういう要望があったやに聞いているのですけれども、例えば駐車場をどうするとかこうするとか、そのくだりはどういうふうになっているのでしょうか。

○議長（田中正樹君） 教育長

○教育長（倉本貢君） 駐車場につきましては従来どおりといいますか、幼稚園の入り口部分については従来どおり開放したいなとこう考えています。

○議長（田中正樹君） 8番

○8番（三上正二君） 条例とかそういうのに謳えないでしょうが、附則とかそういうのでは整備されるのでしょうか、条例とかには盛り込めないと思うんでこういう細部については、附則とかなんかという形とか、何かの書類か何かで整備されるのでしょうか。

そうしないと確かに幼稚園には幼稚園なのですが、そういう形というのは往々にして後に何もなければ、口約束だけになってしまうので、そういう形のものはここはこういうふうにしますというのは、何かの附則とかそういうので整備されるのですか。

○議長（田中正樹君） 教育長

○教育長（倉本貢君） 事務方としては、現在そこまで考えておりません、関係者と相談してそれが必要であれば、そういうふうに検討してみたいと考えています。

○議長（田中正樹君） 8番

○8番（三上正二君） 是非そういうふうにしてもらいたい。今はいいでしょうけども、うちの方の、例えば、野々上の方でも合併、統合するときでもこういうふうにしますと言うのは、書類がないものですから、やはりそのまま担当が変わったりすると、往々にしてそういうのはありますので、今の形の中でそれを検討してそういうふうな約束したものはそういう形でやるのが筋だと思います。よろしくお願いします。

○議長（田中正樹君） ほかにありませんか。

14番

○14番（田島政義君） 同じ事なのですが、これ課長、やはりね、使用の中身とかいうのはこんど決めるわけですか、細則とかいうのは、その地域に貸す場合の利用の仕方とか、そういうのをきちっとやっておかないと聞かれても解らないから、やはり今言ったような形の中でやはり細則なり附則なりに、地域の方が使う場合はこうですというふうに書いておいた方が、やはり一番いいのかなと思っていますので、それも一つ、我々にも書類を渡せるような形の中で検討してもらえればと思いますのでよろしくお願いします、要望です。

○議長（田中正樹君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 質疑がありませんので、質疑を終結します。

これより討論をおこないます。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 討論がありませんので、討論を終結します。

これより本案について採決します。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） ご異議なしと認めます。

したがって、議案第72号、七戸町立七戸幼稚園の設置条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

○日程第 7 議案第 7 3 号

○議長（田中正樹君） 日程第 7 議案第 7 3 号、平成 2 2 年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算第 6 号を議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、事項別明細書により行います。

歳入歳出全般にわたり、発言を許します。

1 6 番

○1 6 番（白石 洋君） さっきのこの 7 2 号等は、予算の関係で工事が出ているわけですので、ちょっとこちらで質問した方がよかったのかという思いもありますけども、国の方針も幼保一元化を叫ばれてから、しばらくになっているのですが、一つの形が見えてきたと、いうふうな形で私は新聞紙上のことで理解しているわけですが、その辺のあたりは教育委員会としてはどのようにとらえているのかどうか、そしてまた 2, 3 0 0 万余の財源を投資して改修工事をやるわけですが、多分来週になるような気もするのですが、何時にそれがなるのか、これがですねここへ入るようになるのか、それからもう一つは指定管理者的、あるいは的なものでも民間に委託をするんだと、基本的な考えかたが仮に教育委員会としても持っておられるというふうなこと等なんですけど、これまで伺っておりますとなかなか幼稚園のことについては引き受け手がないんだと、一つの悩みも有って現在に至っているわけでありまして、こうしたこと等が何時頃になる予定なのか、あるいはまたある程度の見通しがついていっているものかどうか、もし仮についていないということになりますとですね、今幼稚園で仕事をされている先生方もかなりの高齢な方になっているわけですよ、そして過去に教育長さんから伺いましたら、役場の職員の中にもそういう免許を持った職員もいるからということで、しのいでいきたいというふうな答弁をされてたことも伺っているわけですが、それらに対してもやはり教育の町七戸町というほどですので、はたしてそういうふうなものが本当に妥当なものかどうかね、このへんが私は大きい問題だと思うんですよ、だからやるにしてみてもかなり突っ込んでですね、早い機会に解決していかないと職員の採用という問題もあるわけですのでね、教育委員会としてもどのような会議が、こうしたことについて行われながらこの幼稚園のこの設置条例あるいはまた、改修工事に取り組んでいく姿をですね、やはり描きながらその会議の内容をですね、一つお示しいただきたいと思うんですがいかがですか。

○議長（田中正樹君） 教育長

○教育長（倉本貢君） 国の動向がまだはっきりしていないということで、先般も新聞で報道されたように、十年云々と言う言葉もあります、当初から国の動向も見定めながら今後の七戸幼稚園を検討していくと、言うことをお答えしていますので、今全てご質問のあった内容については、今この 1 年 2 年まつのではなくて、早速その準備に取り掛かっていかなければならない重大な事項ばかり有るので、直ちにまたこの幼稚園の今後の方向性

について幼保一体化の国の状況を見定めながら進めていかなければならないのかなと考えています。ただ、今後の見通しについてということもそうなんですけれどもこれも含めて直ちに検討し始めていかなければならないのかなと、その具体的な見通しについては今後検討委員会もそのまま継続させながら、色んな意見を聞きながらやっていきたいと、見通しは今のところは具体的には立てておりません。ただ頭の中では今後これについて取り組んでいかなければと言うふうな考え方は事務方でそういう話はしております。それから、職員の対象が高齢化されているというふうなことで、実際免許を取得されている方は職員の中にまだ沢山おられますので、これも今ここ将来長い期間でスタンスであれば採用も含めて検討していかなければならないのですが、ここ何年かではあれば現在の職員の対応で出来るのかなというふうに、ただこれもそこでとどめるのではなくて、きちんと見通しも立てながら新採用も含めて検討していかなければならない問題だなとこのように考えております。

それから、何時頃かということなのですが3月1日を目途にして事務方としては考えております。

○議長（田中正樹君） 16番

○16番（白石 洋君） 今の話を伺っておりまして、実は少し驚いている所も有ります。この問題についても、時間的に云々と言う話もあるかもしれませんが、基本的にこの幼稚園の問題についてはですね、あれだけ問題提起があり、ここに至るまでの間にですね、かなりの事もあっていると思うんですよ、しかしそうもいいながら議会でもですね、そういう耐震関係のもので建物が崩壊するというふうな事もあれば、これは緊急事態だというふうなことで泣く泣く西野小中学校に行ったという経緯もありますし、そこでいいのかというところでもないんだということで、現在の保健センターを改修しながらやろうじゃないかということで今なっているわけですよ、しかしそうした中でですね、これだけ町でも行革を叫んで色んな意味で指定管理者制度にのっとって色んなものについては民間に委託をお願いをしているわけですよ、そうした中でまだその何もと言えば失礼な言い方になるかもしれませんがけれども、いまの答弁ですとまだこれからなんだという話をされて、実は私愕然としている所もあるんですよ、やはり、少し前向きにやっていただかないと、何か答弁聞いていますと、泥棒捕まえてから縄なうような気持ちにさせられるということは非常に私は遺憾だと思う。もう少し、これだけ財政の厳しい中にこれ使っていかなければならないわけですから、先々をやはりある程度先取りしていかないとですね、今言うように教育長さんは、確かに役場には資格を持った人は居るかも知れない、しかし、その人たちは何をやっているかと言えば、いわゆる当り前の町の行政のそれぞれの立場で、皆ポイントできちっとやっているわけです。それを定年になったからと、ほいほいあんた来なさいこっち来なさいと、それは人事は紙一枚で出来るかも知れないけれども、しかしそんなものではないでしょ、間に合わせではないんですよ、しかも10年云々といっていますけれども、そんなもので私はないとおもいますよ、どうもこの辺が私の感覚とちょっとずれて

いますな、もう少しがりっとかかってですね、やらないと教育の町七戸町と、あまり言えなくなくなるからこの辺で終わりますけれども、本当にその辺のあたり私は大変重要な事だと思っておりますよ、私も議員の1人として一晩か二晩考えてもですね、喋るにいいわけですからね、ましてや専門におられる優秀な教育委員の方々がおられ、しかも議会でそれを皆あれして、きちっと行政を司っているわけですからね、その辺のあたりもっとしっかりしてもらわないと、私はまずいなと思いますよ、厳しく指摘しておきたいというふうに思います。

ところで今の答弁を町長が聞いていてですよ、今度は教育委員会の人事ばかりでなくて人事はそっちでやるでしょうけれども、町全体の人事の中で今のような発言でですね、町長はそうかという気持ちになるかどうか、このへんのあたりどうですか。

○議長（田中正樹君） 町長。

○町長（小又 勉君） 人事も含めて全体的なことで申し上げます。

かつては認定子ども園という言葉で、幼保一元化進められていました。いま幼保一体化に向けての認定が取れた、子ども園というので政府が今具体的な検討に入って、その一定の一つの目途が2013年からスタートさせるという事で、具体的な取りまとめに入っていると、それを受けて実は高度な教育と言いますか、例えば民間の幼稚園でもですね、それに今度保育園を組み合わせた非常にいいサービスが出来るという期待を持っているみたいですが、ですからこの具体的に進められていくその状況をにらみながら、当然我が方もいろいろな、いわゆる公共施設の民間移譲というのを今までやってきましたし、これからもやはり行革の中では進めなければならないというふうに思っていますから、この進め方の内容を見ながら出来ればですね、例えば2013年、あるいはまたちょっと遅れるかもしれませんが、教育委員会でもんだ時はですね、5年ぐらいを目途にと言う言葉もありました。その辺もにらみながらその状況を見て将来的にはその民間移譲、これを進めたいというふうに思います。そういう前提があればですね当然採用というのは相当慎重に、いわゆる幼稚園のですね、教諭の採用というのはかなり慎重にしなければならぬというふうに思っています。あの、物がちょっと出次第にそれぞれまた教育委員会と相談をしながら、あるいはまた、時としては議会と相談をしながら具体的に進めていきたいというふうに思っています。

○議長（田中正樹君） 16番

○16番（白石 洋君） 話は大体解ってきたような感じがしますが、まだですね、少しわかりなのが、教育委員会の考え方とやはり町長の考え方の中で、答弁の中でですよ、私の聞く限りでは少しずれがあるような感じがしないわけでもないですね、むしろ町当局の方が先々を読んでいるような感じで、担当する教育委員会の方がさっぱり先に進んでいないやに聞こえる、今の二人の答弁伺っておりますとね、ということになりますとね13年と言えば今10年だからね、あともうちょっと西野で我慢すればこういう施設も必要でなくなるのかなと、いう気もしないではないのですが、教育委員会の感じとしては、

そう思いませんか、2, 300万とか、全部掛かれば相当まだまだ約3, 000万近く掛かっているのですよ、そんなの考えていけば財政的な立場から見ると、ちょっともったいないもう少し何とか頑張ってくれないかというふうな気にもなるんですが、町長さんの考え方と教育長さんの考え方がどんなあंबあいなのかですね、一つお伺いしたいと思うのですがいかがですか。

○議長（田中正樹君） 教育長

○教育長（倉本貢君） 私の答弁の舌足らずと言うか、答弁の仕方が非常にまずいということは自分自身もわかっています、ただ私今おっしゃったことは前回の議会で答弁したつもりで、ここ2、3年でもうきちんとした方向性を出さなければならないと、言うことでもう事務方ではそう話して、勿論町長さんの方にも相談して町長の方からの指導もいただきながら今取り組むと、十何年といったのは政府、たまたま現場の状況を配慮して十何年という言葉出したわけですが、それまで待つつもりはもう、直ぐ移転して終わればこの具体的にどういうふうな方向にしていくかと、今議員がおっしゃった項目について全部頭の中で取り組んでいかなければならないということは事務方で話しておりました、私の答弁の到らなさが誤解を招いて申し訳ないなと思うっております。

○議長（田中正樹君） 他にありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 質疑がありませんので質疑を終結します。

これより、討論をおこないます。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） 討論がありませんので、討論を終結します。

これより、本案について、採決します。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中正樹君） ご異議なしと認めます。

したがいまして、議案第73号、平成22年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算第6号は、原案のとおり可決されました。

以上をもって平成22年第2回七戸町議会臨時会に付議されました事件はすべて議了いたしました。

これをもって、平成22年第2回七戸町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦勞様でした。

散 会 午前10時28分

以上の会議録は、事務局長佐野尚の記載したものであるが、内容に相違ないことを証明するため、ここに署名する。

平成 22 年 11 月 4 日

上北郡七戸町議会 議長

議員

議員